

2022年3月期
決算説明資料

2021年度決算・2022年度業績予想

2022年5月

 五洋建設株式会社

目次

2021年度決算・2022年度業績予想

■受注（個別）2021年度実績・2022年度予想	1
■2021年度 決算実績	2
■2022年度 業績予想（概要）	3
■2022年度 業績予想	4
■中期経営計画進捗状況①	5
■中期経営計画進捗状況②	6
■部門別売上高・営業利益の推移（連結）	7
■財務計画・配当	8
■株主構成	9



本資料に記載された、予想・見通し等につきましては、資料作成時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績数値等は、今後さまざまな要因によって記載の予想・見通し等とは異なる可能性があります。

■受注（個別）2021年度実績・2022年度予想

(単位：億円)

■2021年度受注実績

- 国内土木：1,655億円（前期比 ▲202億円）
 - ・海上：942億円（前期比 ▲52億円）
民間微増も、前期官庁大型港湾工事の影響で減少
 - ・陸上：713億円（前期比 ▲150億円）
官民ともに減少、特に官庁減少
- 国内建築：1,601億円（前期比 ▲182億円）
 - ・住宅：156億円（前期比 ▲212億円）
大型工事の受注少なく減少
 - ・非住宅：1,445億円（前期比 +31億円）
官庁減少も、需要の旺盛な物流を中心に民間増加
- 海外：480億円（前期比 ▲931億円）
 - ・土木：476億円（前期比 +400億円）
シンガポールで大型地下鉄工事を受注
 - ・建築：4億円（前期比 ▲1,330億円）
大型工事の受注がなく減少

■2022年度受注予想

～複数の大型工事により国内で大幅な受注増加の見込み

- 国内土木：3,000億円（大幅増）
 - ・国土強靱化5か年加速化対策等、堅調な公共事業に加え、大型港湾工事、洋上風力等が見込まれる
- 国内建築：2,300億円（大幅増）
 - ・旺盛な物流需要に加え、再開発等の大型工事が見込まれる
- 海外：1,500億円（平年並み）
 - ・大型ODA案件に加え、シンガポール・香港で堅調な建設需要が見込まれる

		2020	2021		2022			
		実績	実績	対2020増減	対2020増減率	予想	対2021増減	対2021増減率
国内土木	官庁	1,258	1,049	▲209	▲16.6%	2,300	1,251	119.3%
	民間	599	606	7	1.2%	700	94	15.5%
	計	1,857	1,655	▲202	▲10.9%	3,000	1,345	81.3%
	海上	993	942	▲52	▲5.2%	2,200	1,258	133.6%
	陸上	863	713	▲150	▲17.4%	800	87	12.2%
	(海上比率)	53.5%	56.9%	-	-	73.3%	-	-
国内建築	官庁	373	121	▲252	▲67.5%	150	29	23.7%
	民間	1,409	1,479	70	5.0%	2,150	671	45.3%
	計	1,782	1,601	▲182	▲10.2%	2,300	699	43.7%
	住宅	368	156	▲212	▲57.7%	700	544	350.1%
	非住宅	1,414	1,445	31	2.2%	1,600	155	10.7%
	(住宅比率)	20.6%	9.7%	-	-	30.4%	-	-
国内計	官庁	1,631	1,170	▲461	▲28.3%	2,450	1,280	109.4%
	民間	2,008	2,085	77	3.9%	2,850	765	36.7%
	国内計	3,639	3,255	▲383	▲10.5%	5,300	2,045	62.8%
海外	土木	77	476	400	522.2%	800	324	68.0%
	建築	1,334	4	▲1,330	▲99.7%	700	696	18912.5%
	計	1,411	480	▲931	▲66.0%	1,500	1,020	212.7%
建設事業計	土木	1,933	2,131	198	10.2%	3,800	1,669	78.3%
	建築	3,116	1,604	▲1,512	▲48.5%	3,000	1,396	87.0%
	建設事業計	5,050	3,735	▲1,314	▲26.0%	6,800	3,065	82.1%
その他	3	14	11	361.8%	5	▲9	▲64.5%	
合計	5,053	3,749	▲1,303	▲25.8%	6,805	3,056	81.5%	

2021年度 決算実績

(単位：億円)

減収減益 ～海外で工事損失計上

■ 個別

※予想比：2022年2月予想比

○売上高：4,290億円(前期比▲162、▲3.6%、予想比+25)

・国内土木：前期オリパラ関連工事竣工の影響と
今期官庁陸上の受注減少により減収

・国内建築：手持工事の順調な進捗により増収

・海外：ODA減少も、手持工事の進捗で前期並み

○売上総利益：326億円(前期比▲121、▲27.1%、予想比▲29)

・国内土木：完工減で利益減も、高水準の利益率維持

・国内建築：利益率微減も、完工増により微増

・海外：シンガポールの土木大型工事で工事損失
(3Qに約50、4Qに約40、計約90億円)

①干拓工事：損失60億円(3Qに約50+4Qに約10)

・地盤条件の不一致(埋立砂等の数量増加、工程遅延)

・新型コロナの影響(工事中断、ワーカー不足、資材・
下請価格の高騰)+資材価格高騰で追加損失

②地盤改良工事：損失約30億円

・現場条件の不一致等の設計変更協議の難航

○営業利益：133億円(前期比▲137、▲50.7%、予想比▲22)

○経常利益：132億円(前期比▲141、▲51.7%、予想比▲13)

○当期純利益：91億円(前期比▲96、▲51.2%、予想比▲9)

■ 連結

○売上高：4,582億円(前期比▲128、▲2.7%、予想比▲18)

○売上総利益：372億円(前期比▲128、▲25.6%、予想比▲28)

○営業利益：159億円(前期比▲145、▲47.7%、予想比▲21)

○経常利益：157億円(前期比▲149、▲48.7%、予想比▲13)

○当期純利益：108億円(前期比▲102、▲48.8%、予想比▲7)

	個別				連結							
	2021実績		対2020増減		2021予想 (22.2発表)		2021実績		対2020増減		2021予想 (22.2発表)	
国内土木	1,606		▲250	▲13.5%	1,600		1,742		▲237	▲12.0%	1,750	
国内建築	1,517		96	6.7%	1,500		1,534		90	6.2%	1,500	
海外	1,153		▲19	▲1.6%	1,150		1,204		▲16	▲1.3%	1,250	
完成工事高	4,276		▲173	▲3.9%	4,250		4,480		▲162	▲3.5%	4,500	
その他	14		11	361.8%	15		102		34	49.6%	100	
売上高	4,290		▲162	▲3.6%	4,265		4,582		▲128	▲2.7%	4,600	
国内土木	260	16.2%	▲45	▲0.3p	260	16.3%	276	15.9%	▲51	▲0.7p	280	16.0%
国内建築	105	6.9%	3	▲0.2p	105	7.0%	108	7.0%	2	▲0.3p	105	7.0%
海外	▲44	▲3.8%	▲83	▲7.1p	▲15	▲1.3%	▲34	▲2.8%	▲84	▲7.0p	▲5	▲0.4%
完工総利益	322	7.5%	▲125	▲2.5p	350	8.2%	351	7.8%	▲133	▲2.6p	380	8.4%
その他	5	32.7%	3	▲4.7p	5	33.3%	22	21.3%	5	▲3.0p	20	20.0%
売上総利益	326	7.6%	▲121	▲2.4p	355	8.3%	372	8.1%	▲128	▲2.5p	400	8.7%
一般管理費	193	4.5%	15	0.5p	200	4.7%	213	4.6%	17	0.5p	220	4.8%
国内土木	155	9.7%	▲53	▲1.5p	150	9.4%	166	9.5%	▲59	▲1.8p	170	9.7%
国内建築	35	2.3%	▲3	▲0.3p	35	2.3%	36	2.4%	▲4	▲0.4p	30	2.0%
海外	▲62	▲5.4%	▲85	▲7.3p	▲35	▲3.0%	▲59	▲4.9%	▲87	▲7.2p	▲30	▲2.4%
その他	4	30.1%	3	1.6p	5	33.3%	15	15.1%	5	▲0.4p	10	10.0%
営業利益	133	3.1%	▲137	▲3.0p	155	3.6%	159	3.5%	▲145	▲3.0p	180	3.9%
営業外損益	▲1		▲4		▲10		▲3		▲4		▲10	
経常利益	132	3.1%	▲141	▲3.1p	145	3.4%	157	3.4%	▲149	▲3.1p	170	3.7%
特別損益	4		8		0		4		8		0	
税引前利益	136	3.2%	▲133	▲2.9p	145	3.4%	161	3.5%	▲141	▲2.9p	170	3.7%
当期純利益	91	2.1%	▲96	▲2.1p	100	2.3%	108	2.3%	▲102	▲2.1p	115	2.5%

	2021実績		対2020増減		2021予想 (22.2発表)		2021実績		対2020増減		2021予想 (22.2発表)	
総資産	4,560		95		4,200		4,674		151		4,300	
純資産	1,398	30.7%	▲2	▲0.7p	1,408	33.5%	1,598	34.1%	14	▲0.9p	1,619	37.6%
有利子負債残高	858	18.8%	89	1.6p	770	18.3%	926	19.8%	103	1.6p	830	19.3%
現預金残高	400		▲156		480		448		▲149		520	
純有利子負債	458	10.1%	245	5.3p	290	6.9%	477	10.2%	253	5.3p	310	7.2%
D/ELシオ(ネット)	0.3				0.2		0.3				0.2	
ROE	6.5%		▲7.5p		7.1%		6.8%		▲7.3p		7.2%	

2022年度 業績予想 (概要)

2022年度予想 ～V字回復、20年度並み水準へ

■ 連結

- **売上高：5,150億円**（前期比 +568億円、+12.4%）
 - ・国内土木：手持工事進捗と大型港湾工事等の着工で増収
洋上風力発電の建設も港湾区域で始動
 - ・国内建築：手持工事進捗と大型再開発等の着工で増収
 - ・海外：手持工事進捗で前期並みも、19年度以降の受注減で繰越工事が減少し低水準
- **売上総利益：535億円**（前期比 +163億円、+43.7%）
 - ・国内土木：完工増と高水準の利益率で大幅増益
 - ・国内建築：完工増と利益率改善で増益
ただし、資材高騰・供給制約等に注視
 - ・海外：前年度の工事損失引当で一定水準まで回復
ただし、新型コロナ等の影響で資材高騰、供給制約、ワーカー不足、賃金上昇等
- **営業利益：315億円**（前期比 +156億円、+97.6%）
- **経常利益：310億円**（前期比 +153億円、+98.0%）
- **当期純利益：210億円**（前期比 +102億円、+95.3%）

(参考) 2023年度見通し

○ 大型工事の進捗で事業量拡大

- ・過去最高の売上高の見通し：（連結）6,200億円
（個別）5,800億円

国内土木2,300、国内建築2,000、海外1,500

○ 国内の工事採算が堅調 ～過去最高益更新も

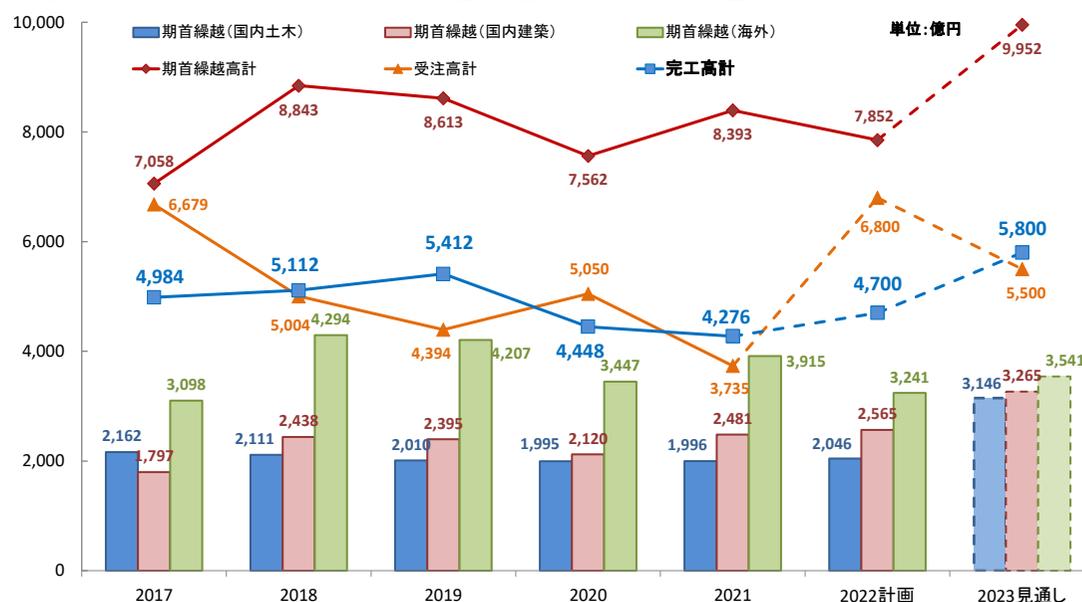
- ・国内土木16%台、国内建築約7%台
- ※国発注の港湾工事の積算基準改定で利益率改善見込み
- ・建設資機材、燃料、労務費等の高騰、供給制約に注視
（特に、国内建築と海外）

【2022年度業績予想】

(単位：億円)

	個 別			連 結		
	2021年度 実績	2022年度 (2022.5修正)	増減	2021年度 実績	2022年度 (2022.5修正)	増減
売上高	4,290	4,705	415	4,582	5,150	568
国内土木	1,606	1,900	294	1,742	2,050	308
国内建築	1,517	1,600	83	1,534	1,650	116
海外	1,153	1,200	47	1,204	1,350	146
その他	14	5	▲9	102	100	▲2
売上総利益	326	480	154	372	535	163
国内土木	260	320	60	276	340	64
国内建築	105	120	15	108	125	17
海外	▲44	40	84	▲34	55	89
その他	5	0	▲5	22	15	▲7
一般管理費	193	200	7	213	220	7
営業利益	133	280	147	159	315	156
経常利益	132	275	143	157	310	153
当期純利益	91	190	99	108	210	102

(参考) 2023年度期首繰越高と売上高の見通し (個別)



2022年度 業績予想

(単位：億円)

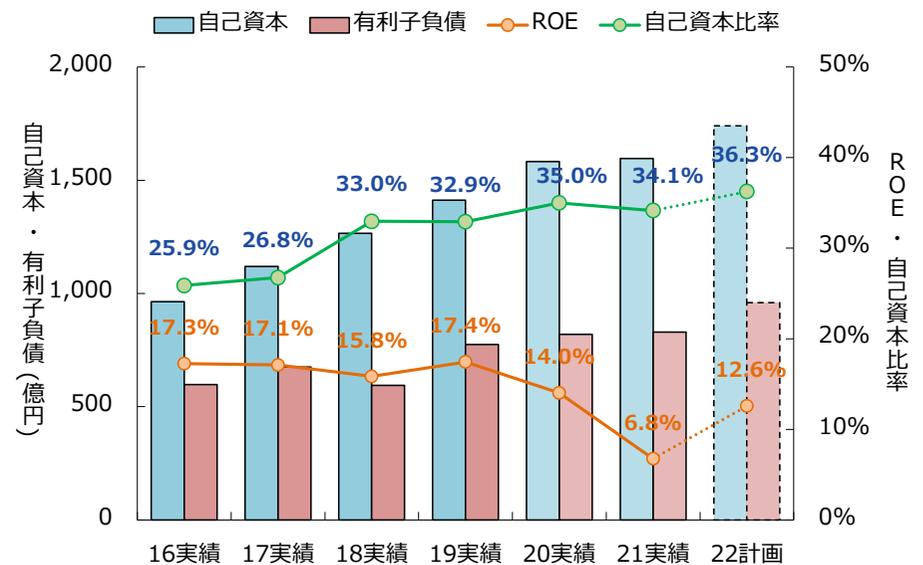
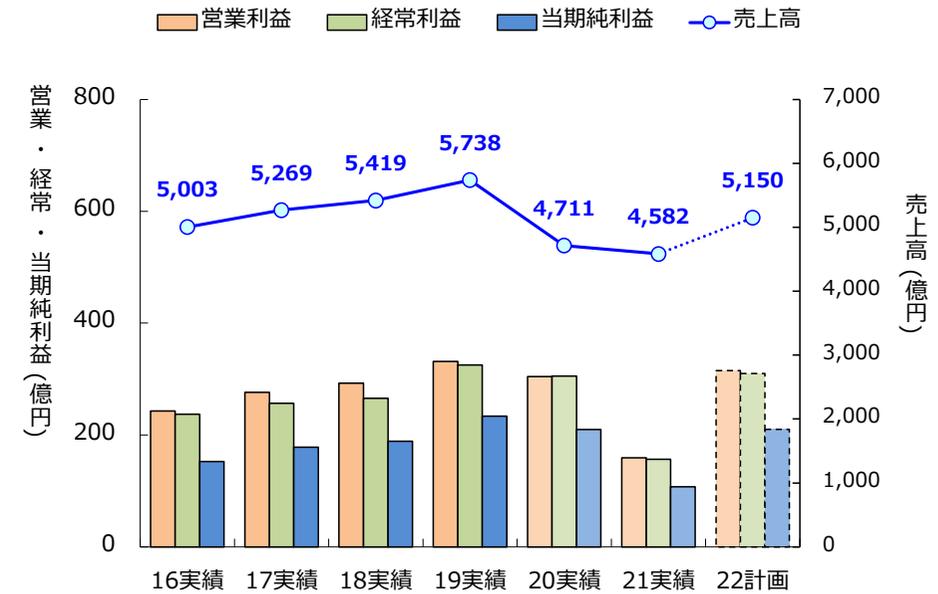
	個別										連結									
	2021実績		対2021計画 (20.5発表) 増減		2022予想 (22.5発表)		対2022計画 (20.5発表) 増減		対2021実績 増減		2021実績		対2021計画 (20.5発表) 増減		2022予想 (22.5発表)		対2022計画 (20.5発表) 増減		対2021実績 増減	
国内土木	1,606		▲ 394		1,900		▲ 200		294		1,742		▲ 378		2,050		▲ 170		308	
国内建築	1,517		▲ 183		1,600		▲ 300		83		1,534		▲ 206		1,650		▲ 290		116	
海外	1,153		▲ 397		1,200		▲ 400		47		1,204		▲ 481		1,350		▲ 435		146	
完工高	4,276		▲ 974		4,700		▲ 900		424		4,480		▲ 1,065		5,050		▲ 895		570	
その他	14		9		5		0		▲ 9		102		▲ 3		100		▲ 5		▲ 2	
売上高	4,290		▲ 965		4,705		▲ 900		415		4,582		▲ 1,068		5,150		▲ 900		568	
国内土木	260	16.2%	▲ 25	1.9p	320	16.8%	20	2.6p	60	0.6p	276	15.9%	▲ 26	1.6p	340	16.6%	22	2.3p	64	0.7p
国内建築	105	6.9%	▲ 20	▲0.4p	120	7.5%	▲ 20	0.1p	15	0.6p	108	7.0%	▲ 23	▲0.5p	125	7.6%	▲ 22	▲0.0p	17	0.5p
海外	▲ 44	▲3.8%	▲ 119	▲8.6p	40	3.3%	▲ 40	▲1.7p	84	7.1p	▲ 34	▲2.8%	▲ 122	▲8.0p	55	4.1%	▲ 41	▲1.3p	89	6.9p
完工総利益	322	7.5%	▲ 163	▲1.7p	480	10.2%	▲ 40	0.9p	158	2.7p	351	7.8%	▲ 170	▲1.6p	520	10.3%	▲ 41	0.9p	169	2.5p
その他	5	32.7%	5	32.7p	0	0.0%	0	0.0p	▲ 5	▲32.7p	22	21.3%	▲ 0	0.3p	15	15.0%	▲ 9	▲7.9p	▲ 7	▲6.3p
売上総利益	326	7.6%	▲ 159	▲1.6p	480	10.2%	▲ 40	0.9p	154	2.6p	372	8.1%	▲ 171	▲1.5p	535	10.4%	▲ 50	0.7p	163	2.3p
一般管理費	193	4.5%	0	0.8p	200	4.3%	0	0.7p	7	▲0.2p	213	4.6%	3	0.9p	220	4.3%	0	0.6p	7	▲0.4p
国内土木	155	9.7%	▲ 25	0.7p	210	11.1%	20	2.0p	55	1.4p	166	9.5%	▲ 25	0.5p	225	11.0%	24	1.9p	59	1.4p
国内建築	35	2.3%	▲ 22	▲1.0p	50	3.1%	▲ 20	▲0.6p	15	0.8p	36	2.4%	▲ 25	▲1.1p	50	3.0%	▲ 25	▲0.8p	14	0.7p
海外	▲ 62	▲5.4%	▲ 117	▲8.9p	20	1.7%	▲ 40	▲2.1p	82	7.0p	▲ 59	▲4.9%	▲ 125	▲8.8p	30	2.2%	▲ 43	▲1.9p	89	7.1p
その他	4	30.1%	4	30.1p	0	0.0%	0	0.0p	▲ 4	▲30.1p	15	15.1%	0	0.8p	10	10.0%	▲ 6	▲5.2p	▲ 5	▲5.1p
営業利益	133	3.1%	▲ 159	▲2.5p	280	6.0%	▲ 40	0.2p	147	2.8p	159	3.5%	▲ 174	▲2.4p	315	6.1%	▲ 50	0.1p	156	2.6p
営業外損益	▲ 1		4		▲ 5		0		▲ 4		▲ 3		2		▲ 5		0		▲ 2	
経常利益	132	3.1%	▲ 155	▲2.4p	275	5.8%	▲ 40	0.2p	143	2.8p	157	3.4%	▲ 171	▲2.4p	310	6.0%	▲ 50	0.1p	153	2.6p
特別損益	4		9		▲ 5		0		▲ 9		4		9		▲ 5		0		▲ 9	
税引前利益	136	3.2%	▲ 146	▲2.2p	270	5.7%	▲ 40	0.2p	134	2.6p	161	3.5%	▲ 162	▲2.2p	305	5.9%	▲ 50	0.1p	144	2.4p
当期純利益	91	2.1%	▲ 109	▲1.7p	190	4.0%	▲ 30	0.1p	99	1.9p	108	2.3%	▲ 117	▲1.6p	210	4.1%	▲ 40	▲0.1p	102	1.7p
一株当たり当期純利益(円)	32.0		▲ 38.1		66.6		▲ 10.4		34.6		37.7		▲ 41.1		73.7		▲ 13.9		35.9	
総資産	4,560		260		4,500		100		▲ 60		4,674		274		4,800		100		126	
純資産	1,398	30.7%	▲ 94	▲4.0p	1,523	33.8%	▲ 118	▲3.4p	124	3.2p	1,598	34.1%	▲ 85	▲4.1p	1,742	36.3%	▲ 119	▲3.3p	144	2.1p
有利子負債残高	858	18.8%	88	0.9p	860	19.1%	90	1.6p	2	0.3p	926	19.8%	96	0.9p	960	20.0%	110	1.9p	34	0.2p
現預金残高	400		▲ 50		390		▲ 110		▲ 10		448		▲ 42		445		▲ 85		▲ 3	
純有利子負債	458	10.1%	138	2.6p	470	10.4%	200	4.3p	12	0.4p	477	10.2%	137	2.5p	515	10.7%	195	3.9p	38	0.5p
D/ELシオ(ネット)	0.3		0.1		0.3		0.1		▲ 0.0		0.3		0.1		0.3		0.1		▲ 0.0	
ROE	6.5%		▲7.5p		13.0%		▲1.0p		6.5p		6.8%		▲7.3p		12.6%		▲1.5p		5.8p	

■中期経営計画（2020～22年度） 進捗状況 ①

●経営目標（2022年度）

【連結】	当初(20年5月)	見直し(22年5月)
売上高	6,050 億円	5,150億円
当期純利益	250 億円	210億円
有利子負債残高	850 億円	960億円
ROE	10 %以上	10%以上
配当性向	30 %以上	30%以上
総還元性向	---	40%

●主要数値の推移（連結）



中期経営計画（2020～2022年度） 2022年度目標				
	当初		今回修正（22.5）	
	個別	連結	個別	連結
建設受注高	6,000		6,800	
売上高	5,605	6,050	4,705	5,150
営業利益	320	365	280	315
経常利益	315	360	275	310
当期純利益	220	250	190	210
EPS	77.1円	87.6円	66.6円	73.7円

【業績目標】（単位：億円）

建設受注高	6,000		6,800	
売上高	5,605	6,050	4,705	5,150
営業利益	320	365	280	315
経常利益	315	360	275	310
当期純利益	220	250	190	210
EPS	77.1円	87.6円	66.6円	73.7円

【財務目標（連結）】

有利子負債残高	850 億円	960 億円
D/Eレシオ（ネット）	0.2 倍	0.3 倍
ROE	14.0 %	12.6 %

部門別売上高・営業利益の推移 (連結)

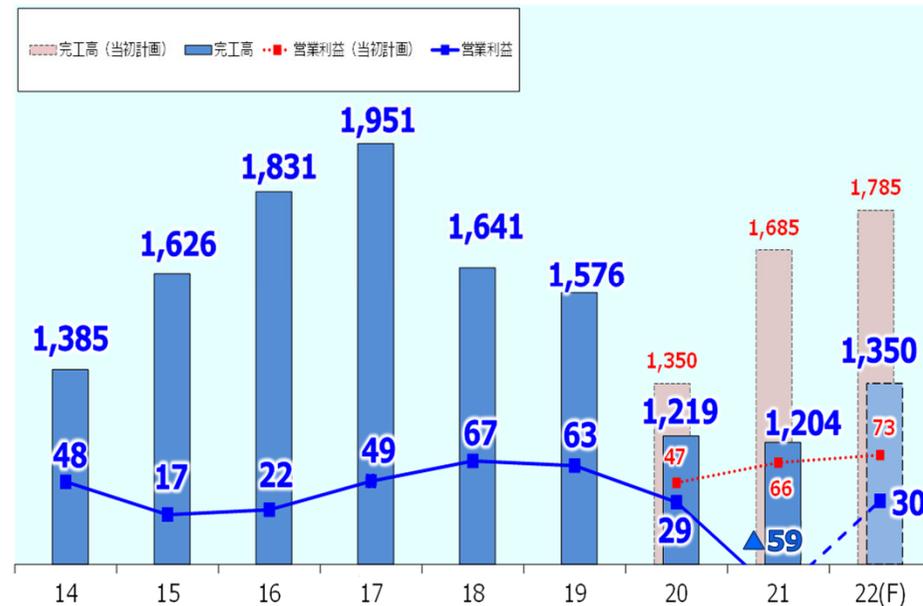
● 国内土木



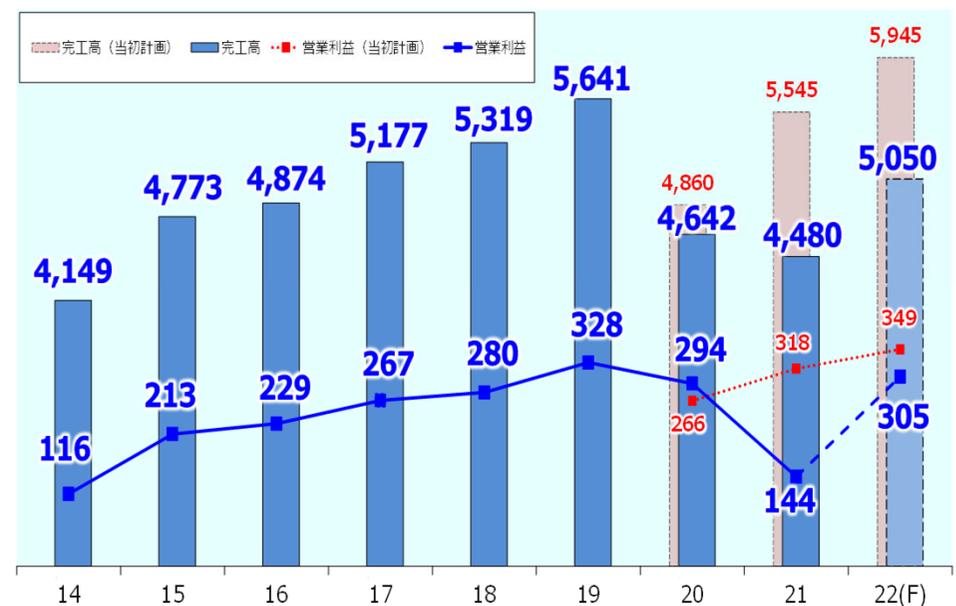
● 国内建築



● 海外



● 全社



● 財務計画 ～拡大する事業量と戦略的投資への資金確保

○ 戦略的投資

21年度：Koh Brothers Eco Engineering（SGXカリスト市場）との資本提携（6月）（約31億円、シェア28.8%）
（シンガポール将来プロジェクトへの戦略的提携）

22年度：室蘭製作所新工場・CN(カーボンニュートラル)設備（22年9月完成予定、約40億円）

計画中：毎年100億円規模の設備投資

- ・各種作業船のCN化（クレーン等の電動化、自動自律運転、電動船等）
- ・洋上風力関係の作業船建造(ケーブル敷設船、3隻目のSEP船※)

※DEME Offshore社(ベルギー)との合併会社JOM(ジャパンオフショアマリン)で保有予定

○ 為替・金利変動リスクへの対応

- ・マイナー通貨を含めた為替ヘッジの適切な実行
- ・金利動向を注視、金利上昇を見据えた調達方法の再構築

● 株主還元

○ 利益配分の基本方針

資本の充実を図り、設備投資などの成長投資を行うとともに、株主への利益還元を継続的かつ安定的に行う

○ 株主還元： 配当性向に加えて、総還元性向の目標を設定

目標（連結）：総還元性向 **40%** + 配当性向30%以上

20年度：普通配当 **23円** (配当性向**31.3%**)
+ 創立125周年記念配当**5円** = **28円** (同**38.1%**)

21年度：普通配当 **23円** (同**61.1%**) (期初計画**32.9%**)
※21年度の業績悪化は一過性であるため配当額を維持

22年度：普通配当 **24円** (配当性向**32.7%**)
+ 自社株買い（6月定時株主総会で定款変更承認が前提）

CF・有利子負債残高の推移

(単位：億円)

		2019 実績	2020 実績	2021 実績	2022 計画
連結	営業CF	44	307	▲77	200
	投資CF	▲91	▲128	▲118	▲150
	財務CF	135	▲31	14	▲40
	期末資金残高	436	598	448	445
	有利子負債残高	775	822	926	960
	(対前年度比)	180	47	103	34
	純有利子負債	339	224	489	515
個別	期末資金残高	405	556	400	390
	有利子負債残高	747	770	858	860
	(対前年度比)	169	23	89	2

※CF：連結CF計算書、期末資金残高：B/S上の現金預金

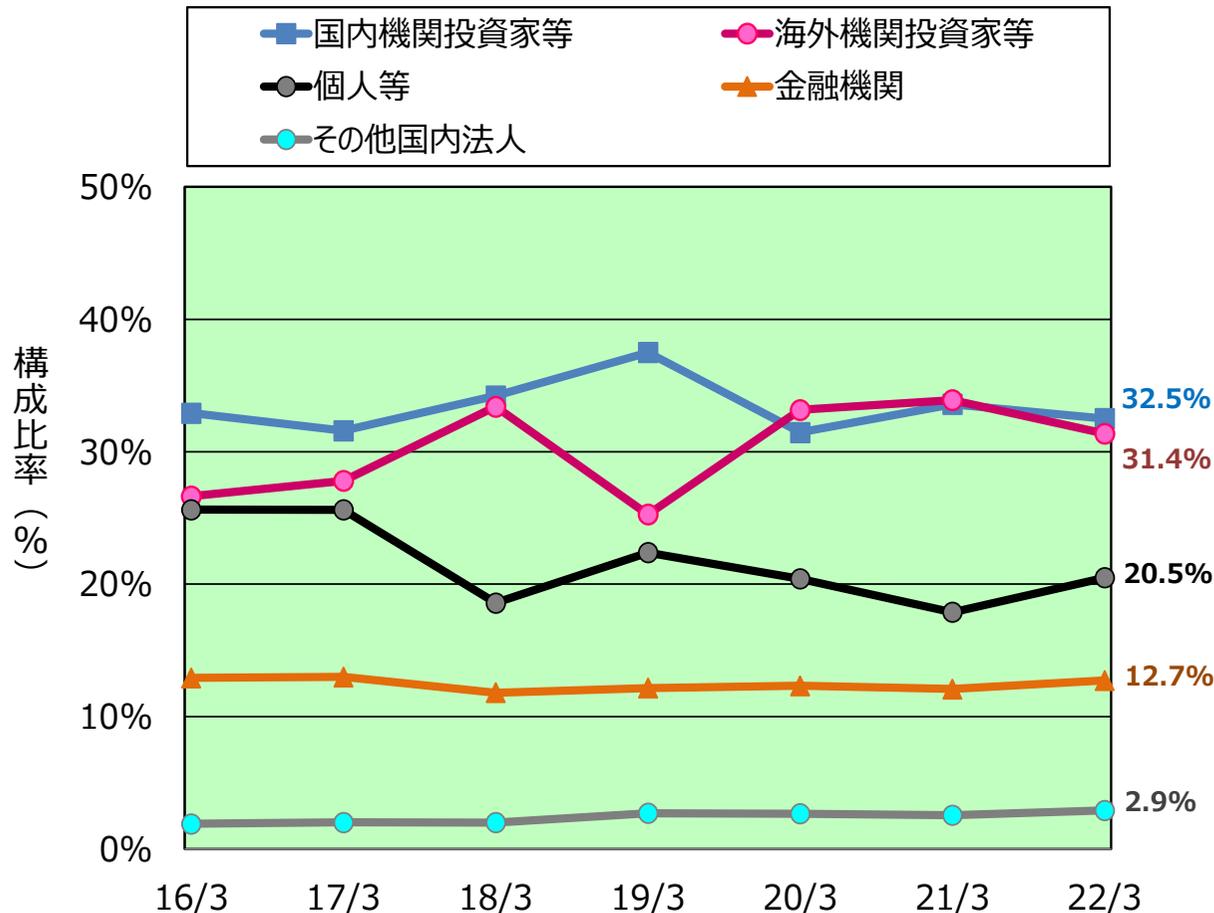
年間配当額・配当性向・自己資本比率の推移（連結）

	2019 実績	2020		2021		2022 計画
		実績	含記念 配当	計画	実績	
年間配当額（円）	24.0	23.0	28.0	23.0	23.0	24.0
配当性向（%）	29.4	31.3	38.1	32.9	61.1	32.7
自己資本比率（%）	32.9	35.0		37.0	34.1	36.3

■株主構成 (2022年3月末)

- 発行済株式総数 : 286,013,910株 (自己株式 211,117株を含む)
- 株主数 : 44,934名 (前期末比 8,349名増)
- 株主構成 : 国内機関投資家等32.5% (前期末比▲1.1p) 海外機関投資家等31.4% (同▲2.5p)
 個人等20.5% (同+2.6p) 金融機関12.7% (同+0.6p) その他国内法人2.9% (同+0.4p)
 → 国内外の機関投資家等63.9% (前期末比▲3.6p)

株主トップ10



2022年3月31日		
株主名	株式数	率 (%)
日本マスタートラスト信託銀行 (信託口)	48,618,000	17.0
日本カストディ銀行 (信託口)	24,511,100	8.6
ステート ストリート バンク アンド トラスト カンパニー 505001	8,414,027	2.9
みずほ銀行	7,059,696	2.5
明治安田生命保険	6,656,000	2.3
STATE STREET LONDON CARE OF STATE ST REET BANK AND TRUST, BOSTON SSBTC A /C UK LONDON BRANCH CLIENTS- UNITED K I N G D O M	5,483,800	1.9
東京海上日動火災保険	4,763,352	1.7
損害保険ジャパン	4,280,000	1.5
五洋建設取引先持株会	4,063,000	1.4
ジユニパ	3,931,600	1.4
上位10位計	117,780,575	41.2